

# 都議会自民党活動レポート

## 小松ダイスケ

東京都議会議員  
(世田谷区選出)

【小松大祐プロフィール】  
東京都議会議員(3期)、昭和52年7月30日  
世田谷区生まれ、国土麗大大学院法学部を  
卒業後、民間企業(6年)、会社経営(3年)を  
経て、世田谷区議会議員(1期)、  
早稲田大学大学院公共経営研究科修了。

【所属】都議会自民党政調会長  
厚生委員会副委員長

### <令和4年 第1回 定例会本会議のお知らせ>

開会日：2月16日～閉会日：3月25日まで開会予定です。

#### 令和4年度 財政規模 一般会計予算規模 7兆8,010億円(前年度比 +3,760億、+5.1%)

- 一般会計の予算規模は、前年度に比べて5.1%増の7兆8,010億円で、**過去最大**となりました。
- 都税収入は、前年度に比べて11.6%増の5兆6,308億円で、**3年ぶりのプラス**となりました。
- 政策的経費である一般歳出は、危機管理体制の強化により安全・安心な東京を実現する取組や、「サステナブル・リカバリー」で世界をリードする東京へ進化させる取組、あらゆる面で「段差」のない共生社会を形成する取組などに重点的に財源を振り向けた結果、前年度に比べて4.1%増の5兆8,407億円となりました。

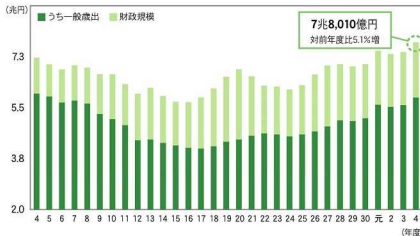
#### ●一般会計予算規模

区分	令和4年度分	令和3年度分	増減額	増減率	
一般会計	歳入	7兆8,010 億円	7兆4,250 億円	3,760 億円	5.1%
	うち 都税	5兆6,308 億円	5兆 450 億円	5,858 億円	11.6%
	歳出	7兆8,010 億円	7兆4,250 億円	3,760 億円	5.1%
	うち 一般歳出	5兆8,407 億円	5兆6,122 億円	2,286 億円	4.1%

特別会計 [17会計]	5兆8,382 億円	5兆8,317 億円	65 億円	0.1%
公営企業会計 [11会計]	1兆7,547 億円	1兆9,012 億円	▲1,465 億円	▲7.7%
全会計合計 [29会計]	15兆3,939 億円	15兆1,579 億円	2,360 億円	1.6%

\*一般歳出とは、一般会計のうち公債費及び特別区財政調整会計繰出金、地方消費税交付金など税の一定割合を区市町村に交付する経費(税運動経費)などを除いた、いわゆる政策的経費のことをいいます。

#### ●財政規模・一般歳出の推移(一般会計当初予算)



区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
財政規模	6兆9,540億円 ▲0.8%	7兆460億円 1.3%	7兆4,610億円 5.9%	7兆3,540億円 ▲1.4%	7兆4,250億円 1.0%	7兆8,010億円 5.1%
一般歳出	5兆435億円 ▲1.0%	5兆1,822億円 2.7%	5兆5,979億円 8.0%	5兆5,332億円 ▲1.2%	5兆6,122億円 1.4%	5兆8,407億円 4.1%

## 都税収入の推移

都税収入は、企業収益の持ち直しによる法人二税の増や、固定資産税・都市計画税の増などにより、**前年度に比べて5,858億円、11.6%増**で、令和元年度決算に次ぐ、5兆6,308億円となりました。



## コロナ関連経費

新型コロナウイルス感染症から**都民の命と健康を守る**ため、医療提供体制等を強化・充実し、感染の取束に向けた取組を進めます。

### ●都税収入の推移

項目	予算額	主な内容
検査体制	607 億円	検査体制を整備するとともに、感染拡大の傾向が見られる場合の検査の増加に資する
病床確保	1,578 億円	必要となるが迅速に病床や臨時の医療施設等に受け入れられ、確実な入院につながる体制を整備
宿泊療養	832 億円	保健・医療提供体制補填費を踏まえ、宿泊療養施設を確保
自宅療養	235 億円	安心して自宅療養生活を送れるよう、自宅療養者へのフォローアップ体制を確保
保健所	16 億円	保健所業務の負担軽減や効率化などを推進
ワクチン接種	308 億円	希望する全都民の確実な接種に向け、区市町村等と連携したワクチン接種を推進
区市町村	34 億円	区市町村が地域の実情に応じた実施する取組を支援
合 計	3,610 億円	

※上記金額には、病院会計に計上している150億円を含みます。

コロナ対策経費のうち、医療提供体制等の強化・充実などに係る経費を当初予算に概ね3か月分計上します。さらに、直近の感染状況等に応じて、補正予算の編成等により対策を迅速に講じていきます。

## 都民1人あたりの予算

- 令和4年度予算を、目的別に、都民1人当たりの予算に置き換えました。**少子高齢化対策や学校教育の充実、警察活動・消防活動などに、多くの予算が配分されています。**
- 30年前の平成4年度と比較すると、**少子高齢化に伴う児童や高齢者のための施策など「福祉と保健」が大きく増加**する一方、事業の重点化により**「都市の整備」は減少**しています。
- このように、時代とともに変化する都民のニーズを的確に把握し、**限られた都税収入などの財源を、必要な施策に対して適切に配分**しています。

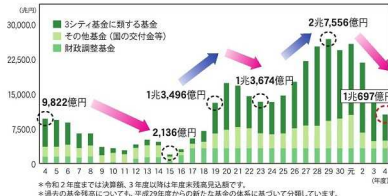
分 野	令和4年度(2022年度)予算	平成4年度(1992年度)予算
少子高齢化対策など「福祉と保健」に	122,214円	51,451円
学校教育の充実など「教育と文化」に	84,089円	94,418円
産業の活性化など「労働と経済」に	41,175円	43,145円
産業対策など「生活環境」に	19,879円	42,409円
道路の整備など「都市の整備」に	60,658円	151,864円
警察活動・消防活動など「警察と消防」に	65,118円	69,522円
雇員の研修・福利厚生など「企画・総務」に	24,121円	51,469円
都民の元利償還など「公債費」に	24,691円	19,061円
区市町村への交付金など「税連動経費等」に	115,348円	85,155円
合 計	557,294円	608,494円
都 税	402,255円	417,074円

※令和4年度の都民1人当りは、「東京都の人口(国勢)」(東京都総務局)における令和3年12月1日現在です。

※平成4年度の都民1人当りは、「東京都の人口(国勢)」(東京都総務局)における平成4年12月1日現在です。

## 基金残高の推移

希望ある未来を切り拓くための施策を積極的に推進するため、将来の財政需要の動向などをしっかりと見極めながら引き続き、中長期的な視点に立ち、**戦略的な基金の活用**を図っていきます。



### ●これまでの対策費(主な分野・事業ごと)

	元年度	2年度	3年度	4年度	累計
協力会 (感染症対策と協力を (飲食店ほか)、大規模施設に 対する協力会、施設後援に併せ協力会(中小企業))	-	8,336	17,058	-	25,394
中小企業制度融資等	339	7,165	2,200	2,051	11,755
医療対策費等	3	6,058	7,603	3,324	16,988
経済対策費等	41	3,734	3,576	536	7,886
合 計	384	25,193	30,437	5,911	61,924

## 将来の財政需要

### ●社会資本ストックの維持・更新経費

都が保有する施設は、高度経済成長期と平成一桁台に整備されたものが多く、**急速に老朽化**が進んでいます。機能性と安全性を確保するため、**計画的な維持・更新を進める**必要があります。



### ●社会保険関係経費

本格的な**少子高齢・人口減少社会**が到来する中、**少子化の克服**に向けた取組など**子供家庭分野や高齢者分野**といった**社会保険関係経費は今後ますます増大**する見通しです。



都政に関するご意見、ご要望をお聞かせください

**小松ダイスケ** 東京都議会議員 事務所

3月8日(火)13時~ 予算特別委員会にて登壇予定です。

TEL:03-5314-9577 FAX:03-5314-9573

〒157-0062 東京都世田谷区南島山6-38-10-201 E-mail: daisuke.komatsu@gmail.com